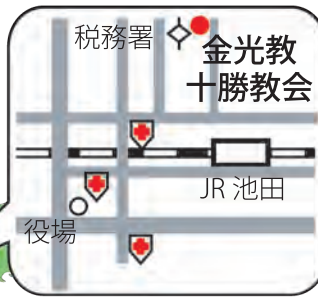


TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒083-0001 池田町旭町 1-9

Facebook「金光教十勝教会」
<http://kontoka.webcrow.jp>

十勝教会 だより 93



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式 HP

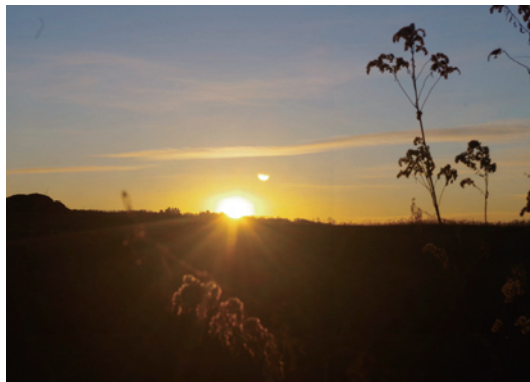
令和四年を迎えて

「たら・れば」ではなく「からこそ」を目指し

金光教十勝教会

金光教祖ご理解

悪いことを思い出して苦にするな。
今日が大切である。先を楽しめ。



令和四年、
みずのえとら
壬寅年、教会
設立一〇二年、
みなさん本
年もよろしく
お願いします。
果たして今
年はどんな年
になるでしょ
うか？

昨年、一昨年は新型コロナウイルスに翻弄された年でした。

個人、家族、学校、職場、とにかく社会全体が大変な時代を経験しまし

た。旅行も帰省もできない、会議も会食もできない、せっかく入学したのにリモート授業ばかりで友達もできないなどなど、誰がこんなことになる想像していたでしょうか？

とは言うものの、程度の差こそあれ「自分の想像もしなかった事態が起こる」、「自分の予想とは違うことが起こる」のは世の常であり特に珍しいことではありません。

予想外の出来事でも自分にとって得なことであれば「ついてる！」とか「ラッキー！」と喜べるのですが、自分にとって損なことが起きれば「どうしてこんなことが起きるの」となりますよね。

さらに付け加えれば「あの時こうしていれば、こうならなかったのでは」とか「もしあのときこうしていたら」

と悔やむことはありませんか？いわゆる「たら・れば」です。

この度のコロナ騒動でも「あの時、もっと早く検査や対策をしていれば、ここまで混乱しなかったはずなのに」という後悔なのか怨嗟^{えんさ}なのか分からない声は良く聞きましたね。

「後悔先に立たず」。後々になって「あの時ああしていれば、こうしていたら」と後悔しないよう熟慮せよ！……とは言いますが、家事や仕事や学校に遊びに、今やらなければいけないことでみんな手一杯、未来を見据えて熟慮を重ねて取り組めなんて簡単にはできません。

そこで信心です！ そう、それこそ神様に願えばいいんですよ。

○

冒頭の御教は教祖様が信者さんに語りかけたものですが、過去を振り返り「あの時こうしていれば」つまり「たら・れば」と思い悩むなど戒められています。

もちろん信者さんへの教えですから「信心しているなら」という前提の話

しではありますが。そうすると、この話を逆に捉えると、「信心しているなら、今自分がしていること、取り組んでいることは無駄にはならない、自信を持って」というエールに聞こえます。

信心していれば、後々になって今のことを振り返る時が来ても、決して「あの時こうしていれば」と思い悩むことはない、**何事も神様に願いながらさせてもらえば、それは決して無駄にはならない、神様はあなたのしていることを無駄にさせない**ということだと思います。

私たちは預言者でもなく予知能力もありません（あればどれだけ楽なことか：）。一年と言わず一分、一秒先のことも分からないのが人間です。だから何事も神様に願いながらさせてもらう他ありません。

○

教祖様は

「例えば、秋に麦の種を撒いた時、肥料を施す。正月、肥料を施した畑とそうでない畑に違いは無いが、春先に

なってみると肥料を施した畑の麦の方
がずっと伸びていく。」



と信心を畑に施す肥料に例え、神様に願いながら物事をさせてもらえば後々それがおかげとなって現れると説かれています。

後々、令和四年のことを振り返つ

て。「あの時こうしていたら：」、「あんなことしなければ：」と思い悩まず、「あの時こうしていたからこそ！」、「こういうことがあったからこそ！」今の自分があると自信をもって思えるよう、常に神様に心を向け、何事も神様に願いながら、この一年の事共に取り組んでいきましょう。

※教祖様の御教は現代語訳・一部意識しています。

教会日誌 令和3年11月1日から12月31日まで

11月3日 夕張教会大祭。教会長祭主奉仕。

11月5日 幕別町、K家、式年祭。

11月14日 大祭前大掃除、大祭打ち合わせ。



写真 大祭前大掃除の様子

11月19日 大祭前ご用奉仕。20日も。

11月21日 生神金光大神大祭。

11月23日 道東地区教会連合会役員会。北見市。教会長出席。

11月24日 北海道教区教会女性の会研修会。千鶴子先生、みよ子先生リモート出席。

11月26日 函館教会、教会長夫妻御礼参拝。

12月5日 薫別講社生神金光大神大祭。

12月5日 陸別町、S家、式年祭。

12月12日 本部、布教功労者報徳祭・金光鑑太郎之君三十年祭。教会長夫妻参拝。

12月13日 岡山県入田教会、黒忠教会、にゆうた教会長夫妻御礼参拝。くろただ(5Pに写真)

12月19日 帯広市、A家、改式・納骨祭。

12月26日 釧路市、A家、葬儀式。27日まで。

12月31日 越年感謝祭。



写真 生神金光大神大祭

祭典前総代挨拶(一段目左)

祭典前に「親神のよざしの
ままに」を斉唱(二段目左)

参拝者代表の先唱で取次唱
詞(二段目中)

教話講師、参拝者代表の玉
串(三段目)

教話(札幌東教会の大代和子先
生です(下段))

この秋の大祭も他教会との
交流と直会宴は自粛しての
開催となりました。



写真 金光教本部 布教功労者報徳祭・金光鑑太郎之君三十年祭

（右）今年は四代教主金光様がお亡くなりになってから三十年のお年にあたり。布教功労者報徳祭にあわせ霊祭が執り行われました。

（左）祭典当日、一日のお広前御用を終え、本部広前を退かれる現教主金光様（右から三人目）。現教主金光浩道先生は六代教主にあたられます。



写真 黒忠教会 正面（右）、お広前（左）

岡山県井原市美星町の山中にある歴史ある教会です。大祭では地元の郷土芸能である備中神楽が披露されるそうです。

滝上町開拓の礎となった岡山金光団体は、故・岡本政道先生（滝上教会初代教会長）をはじめ黒忠の信奉者を中心に構成されていました。



写真 入田教会 正面（右）、お広前（左）

岡山県笠岡市の郊外に位置し、教祖の直信であった瀬戸廉蔵先生が開かれたこちらも歴史ある教会です。現教会長・瀬戸信吉先生は十勝教会の100年記念祭で講師をお務めくださいました。

十勝教会 令和4年度の主な祭典と行事予定

- 月 例 祭 毎月1日、10日、21日 13時30分
- 春季霊祭 3月21日（月・祝）13時30分
- 勸学祭 4月 2日（土）13時30分
- 春・大祭前大掃除 4月10日（日）10時
- 天地金乃神大祭 4月17日（日）11時
- 上半期感謝祭（夏越大祓） 6月26日（日）13時30分
- 教会設立記念祭・布教功労者報徳祭 8月14日（日）13時30分
- 秋季霊祭 9月23日（金・祝）13時30分
- 秋・大祭前大掃除 11月12日（土）10時
- 天地金乃神大祭 11月20日（日）11時
- 越年感謝祭（年越大祓） 12月31日（土）13時30分
- 薫別講社 月例祭月 毎月5日（土）11時
大 祭 春5月5日 秋12月5日 11時
- 滝上礼拝所 年頭祈願祭 1月8日（土）16時
大祭・霊祭 日程調整中
- やつなみ会総会（旧信徒会総会） コロナウイルスの感染状況をみてあらためてご案内をいたします。
- 教会新年会は行わず、夏期に境内清掃とあわせて懇親会を行いたいと思います。
- 教会境内整美 5月～8月にかけて2～3回

関係教会など（※1/1現在）

- 記念祭 夕張教会 90年記念祭 4月29日（金・祝）11時
帯広教会 100年記念祭 6月19日（日）11時
函館教会 130年記念祭 9月13日（火）13時

- | 大 祭 | 春 | 秋 |
|-----|----------|-----------|
| 釧路 | 5月29日（日） | 10月23日（日） |
| 北見 | 5月 3日（祝） | 11月 3日（祝） |
| 帯広 | | 11月 6日（日） |
| 網走 | 5月22日（日） | 10月16日（日） |
| 夕張 | | 11月 3日（祝） |
| 函館 | 5月13日（金） | 11月13日（日） |